

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0071

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月17日		(金)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1~4号機 干渉物撤去工事(地上階)									
	発生場所	2号機 Rw/B 中操、3号機 Rw/B 中操					2019/5/13	2019/5/13	2019/5/13		
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2019/3/28	測定者		測定器名	F1-ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-24			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
		①	②	③							
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	2 m ²	0.05 mSv/h	0.3 mSv/h	β 有	1 mSv/h
	2	金属ガラ	B	01	D	A	2 m ²	0.05 mSv/h	0.3 mSv/h	β 有	1 mSv/h
	3	機器類・制御盤類	B	03	D	A	2 m ²	0.05 mSv/h	0.3 mSv/h	β 有	1 mSv/h
	4	土砂類	B	04	D	A	1 m ²	0.05 mSv/h	0.3 mSv/h	β 有	1 mSv/h
	5	ケーブル類	B	08	D	A	1 m ²	0.05 mSv/h	0.3 mSv/h	β 有	1 mSv/h
メ モ	キヤスク表面Max値 r (mSv/h):0.1, B+r (mSv/h):0.1 コンテナナンバー 2019FU-00291、2019FU-00292										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0113
				2019/5/13
調整後保管日時		2019年5月17日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(FU-00291)	5 μSv/h	90 μSv/h	90 μSv/h	エリアW1	2019/5/17 10:20	6 m ³		FU-00291	1
	1	2	6m3コンテナ(FU-00292)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアW1	2019/5/17 10:20	6 m ³		FU-00292	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ
上記の保管物は6m3コンテナ2基に分けて収納。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
			①	②	③										
	6	不燃物その他	B	10	D	A	0.5	m ²	0.05	mSv/h	0.3	mSv/h	β 有	1	mSv/h
	7	難燃物その他	C	04	D	A	0.5	m ²	0.05	mSv/h	0.3	mSv/h	β 有	1	mSv/h
	8	可燃物その他	A	04	D	A	0.5	m ²	0.05	mSv/h	0.3	mSv/h	β 有	1	mSv/h
	9						m ²								
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2019	—	05	—	0113

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
													m ³			
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0071

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月17日		(金)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1~4号機 干渉物撤去工事(地上階)									
	発生場所	4号機タービン建屋他					2019/5/13	2019/5/13	2019/5/13		
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2019/5/10	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-24			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③							
	1	金属ガラ(2018FU-00089)	B	01	D	A	6 m ²	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	10 mSv/h
	2	金属ガラ(2018FU-00090)	B	01	D	A	6 m ²	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	10 mSv/h
	3	金属ガラ(2018FU-00092)	B	01	D	A	6 m ²	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	10 mSv/h
	4	金属ガラ(2018FU-00095)	B	01	D	A	6 m ²	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	10 mSv/h
	5						m ²				

β + γ 線量率は廃棄物表面線量を示す。本管理表でコンテナ4台分の申請とする。
外面 No1-0.05mSv/h No2-0.02mSv/h No3-0.02mSv/h No4-0.03mSv/h

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0120
				2019/5/14
調整後保管日時		2019年5月17日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(FU-00089)	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/17 8:05	6 m ³		FU-00089	1
	2	1	6m3コンテナ(FU-00090)	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/17 8:05	6 m ³		FU-00090	1
	3	1	6m3コンテナ(FU-00092)	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/17 8:05	6 m ³		FU-00092	1
	4	1	6m3コンテナ(FU-00095)	5 μ Sv/h	60 μ Sv/h	60 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/17 8:05	6 m ³		FU-00095	1
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0071

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月17日		(金)	8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 干渉物撤去工事(地上階)									
	発生場所	4号機タービン建屋他						2019/5/13	2019/5/13	2019/5/13	
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
G 記 入 欄	線量測定年月日	2019/5/10		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-24
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③						
	1	金属ガラ(2019FU-00299)	B	01	D	A	6 m ³	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	10 mSv/h
	2	金属ガラ(2019FU-00304)	B	01	D	A	6 m ³	0.01 mSv/h	0.08 mSv/h	β 有	10 mSv/h
3	金属ガラ(2019FU-00305)	B	01	D	A	6 m ³	0.01 mSv/h	0.3 mSv/h	β 有	10 mSv/h	
4	金属ガラ(2019FU-00311)	B	01	D	A	6 m ³	0.01 mSv/h	0.4 mSv/h	β 有	10 mSv/h	
5						m ³					
メ モ	$\beta + \gamma$ 線量率は廃棄物表面線量を示す。本管理票でコンテナ4台分の申請とする。 外面 No1-0.03mSv/h No2-0.05mSv/h No3-0.03mSv/h No4-0.03mSv/h										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0121
				2019/5/14
調整後保管日時		2019年5月17日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(FU-00299)	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/17 8:10	6 m ³		FU-00299	1
	2	1	6m3コンテナ(FU-00304)	5 μ Sv/h	20 μ Sv/h	20 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/17 8:10	6 m ³		FU-00304	1
	3	1	6m3コンテナ(FU-00305)	5 μ Sv/h	20 μ Sv/h	20 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/17 8:10	6 m ³		FU-00305	1
	4	1	6m3コンテナ(FU-00311)	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/17 8:10	6 m ³		FU-00311	1
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0026

作業主管理	保管希望日時	2019年5月17日		(金)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	Eエリアタンクリブレイス関連工事								
	発生場所	Eタンクエリア						2019/5/13	2019/5/13	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
線量測定	線量測定年月日	2019/5/10		測定者			測定器名	ICWBL		
							管理番号	F1-ICWBL-24		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	A	6 m ²	0.01 mSv/h	0.5 mSv/h	β有
2	不燃その他(PE管)	B	01	D	A	6 m ²	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	10 mSv/h
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	β+γ線量率は廃棄物表面線量を示す No. 1,2,3,4は借用66コンテナにて廃棄、本管理表でコンテナ2台分の申請とする。 外面 No1-0.15mSv/h No2-0.06mSv/hhhh									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0122
				2019/5/14
調整後保管日時		2019年5月17日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(FU-00071)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/17 9:15	6 m ³		FU-00071	1
	2	1	6m3コンテナ(FU-00396)	5 μSv/h	40 μSv/h	60 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/17 9:15	6 m ³		FU-00396	1
									m ³			
									m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載 上記の保管物は6m3コンテナ2基に分けて収納。											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有		履歴		
						A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月17日		(金)	8:00		承認	審査	作成
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事							
	発生場所	H4南エリア						2019/5/14	2019/5/14
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL	
	元請会社					担当者		TEL	
	線量測定年月日	2019/4/22	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-108	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	可燃物(紙・ウエス)	A	01	D	B	4 m ²	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	無
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0157
				2019/5/14
調整後保管日時		2019年5月17日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/17 8:10	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月17日		(金)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	H4南エリア									
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員					
	元請会社					担当者					
	線量測定年月日	2019/4/22	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-108	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	可燃物(プラ・ビニール類)			A	02	D	B	4 m ³	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	無
2								m ³			
3								m ³			
4								m ³			
5								m ³			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0158
				2019/5/14
調整後保管日時		2019年5月17日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/17 9:00	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴		
						A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月17日	(金)	11:00	承認	審査	作成				
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	H4南エリア			2019/5/14	2019/5/14	2019/5/14				
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員		TEL					
	元請会社			担当者		TEL					
	線量測定年月日	2019/4/22	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-108			
G 記 入 欄 メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	可燃物(その他)	A	04	D	B	4 m ³	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0159
				2019/5/14
調整後保管日時		2019年5月17日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/17 11:00	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年5月8日	(水)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H5タンクエリア			2019/4/18	2019/4/18	2019/4/18			
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2019/4/15	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号 1F-ICWBL-14			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	木材類	A	03	W	B	5 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	巡回回収場所: GP-27									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0017
				2019/4/18
調整後保管日時		2019年5月13日		10:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年5月13日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/13 10:20	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月8日	(水)	10:30	承認	審査	作成													
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																		
	発生場所	H5タンクエリア																		
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL															
	元請会社			担当者	TEL															
線量測定年月日	2019/4/15	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14												
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β + γ 線量率											
		①	②	③																
		1	木材類	A						03	W	B	5	m ²	20	μ Sv/h	30	μ Sv/h	無	
		2																		
		3																		
4																				
5																				
メ モ	巡回回収場所: GP-27																			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0018
				2019/4/18
調整後保管日時		2019年5月13日		10:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年5月13日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/13 11:20	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月16日		(木)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	H5タンクエリア									
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/4/5	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無			
		①	②	③				β + γ 線量率			
	1	可燃物その他	A	04	W	B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	2	紙・ウエス類	A	01	W	B	1 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	3	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	W	B	1.5 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	4	木材類	A	03	W	B	0.5 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	5						m ²				
メ モ	巡回回収場所: GP-27										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0019
				2019/4/19
調整後保管日時		2019年5月16日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/16 8:20	5 m ²			1
	2	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/16 8:20	1 m ²			1
	3	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/16 8:20	1.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履 歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月16日		(木)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア					2019/4/19	2019/4/19	2019/4/19	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/4/6	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	ゴム類	C	01	W	B	1 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無
	2	難燃シート類	C	02	W	B	1 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無
	3	ホース類	C	03	W	B	1 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無
	4	難燃物その他	C	04	W	B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無
	5						m ²			
	巡回回収場所: GP-27									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0020
				2019/4/19
調整後保管日時		2019年5月16日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/16 8:20	0.5 m ²			1
	4	1	難燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/16 8:20	0.05 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0027

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年4月25日		(木)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H5北・H6北エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	旧事務所								
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/7	測定者			測定器名	F1-ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-87	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	ホース類	C	03	D	B	3 m ²	0.009 mSv/h	0.009 mSv/h	無
	2	難燃シート類	C	02	D	B	2 m ²	0.009 mSv/h	0.009 mSv/h	無
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	巡回回収場所: 廃材回収希望エリア(1F標準グリット図 GT-23南側)									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0022
				2019/4/19
調整後保管日時		2019年5月13日		9:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年5月13日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2		ICWBL	F1-ICWBL-126	
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ホース類 (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/13 9:40	2 m ²			2
	2	1	難燃シート類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/13 9:40	1.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01紙・ウエス類	02プラスチック・ホリ・ビニール類	03木材類	04可燃物その他	05	—
				06—	07—	08—	09—	10	—
		B	不燃物	01金属ガラ	02コンクリートガラ	03機器類・制御盤類	04土砂類	05塩化ビニール類	
				06保温材	07石綿含有物	08ケーブル類	09アスファルトガラ	10不燃物その他	
				11フランジタンク本体	12フランジタンク付属品	13—	14—	15—	
		C	難燃物	01ゴム類	02難燃シート類	03ホース類	04難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01伐採木(幹・根)	02伐採木(枝・葉)	03—	04—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月14日		(火)	8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	土捨場北側土地造成工事									
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)									
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員					
	元請会社					担当者					
	線量測定年月日	2019/4/10	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	ビニール類			A	02	D	B	3 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無
2								m ²			
3								m ²			
4								m ²			
5								m ²			
メモ	巡回回収場所:GM-06 東										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0023
				2019/4/22
調整後保管日時		2019年5月14日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年5月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/14 8:50	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月14日		(火)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	土捨場北側土地造成工事									
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)					2019/4/22	2019/4/19	2019/4/19		
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2019/4/10	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率		
	1	ゴム類	C	01	D	B	1 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	巡回回収場所: GM-06 東										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0024
				2019/4/22
調整後保管日時		2019年5月14日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/14 8:50	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6013102 - 0002																																																																																																																																																																							
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2019年5月14日				(火)		9:30		承認		審査		作成																																																																																																																																																																							
	作業件名		土捨場北側土地造成工事																																																																																																																																																																																			
	発生場所		1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)										2019/4/22		2019/4/19		2019/4/19																																																																																																																																																																					
	作業主管 G		廃棄物基盤グループ				監理員				TEL																																																																																																																																																																											
	元請会社						担当者				TEL																																																																																																																																																																											
	線量測定年月日		2019/4/10		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-74																																																																																																																																																																							
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																																																																																																																					
	1		紙・ウエス類				A 01 D B		1 m ²		3 μSv/h		3 μSv/h		無																																																																																																																																																																							
	2								m ²																																																																																																																																																																													
	3								m ²																																																																																																																																																																													
4								m ²																																																																																																																																																																														
5								m ²																																																																																																																																																																														
巡回回収場所:GM-06 東																																																																																																																																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2019年5月14日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="2">F1-ICW-179</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>																	線量測定内容					測定日	2019年5月14日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICW	F1-ICW-179		2					3					4																																																																																																																																							
線量測定内容																																																																																																																																																																																						
測定日	2019年5月14日																																																																																																																																																																																					
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																																																																			
1		ICW	F1-ICW-179																																																																																																																																																																																			
2																																																																																																																																																																																						
3																																																																																																																																																																																						
4																																																																																																																																																																																						
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																																																																																																	
	1	1	紙・ウエス類		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアB		2019/5/14 8:50		2 m ²						1																																																																																																																																																																	
															m ²																																																																																																																																																																							
															m ²																																																																																																																																																																							
															m ²																																																																																																																																																																							
															m ²																																																																																																																																																																							
															m ²																																																																																																																																																																							
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																																																																					
	メ																																																																																																																																																																																					
	モ																																																																																																																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A</th> <th rowspan="5">可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ホリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> <tr> <th colspan="2">06</th> <th colspan="2">07</th> <th colspan="2">08</th> <th colspan="2">09</th> <th colspan="2">10</th> </tr> <tr> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> </tr> <tr> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> </tr> <tr> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> <th colspan="2">—</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不燃物</td> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C</td> <td rowspan="2">難燃物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D</td> <td rowspan="2">伐採木</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">②</td> <td colspan="2">状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履 歴</td> <td colspan="6">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																							※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10		—		—		—		—		—		—		—		—		—		—		—		—		—		—		—		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15				C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05				D	伐採木																									②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																																																																																										
				06		07		08		09		10																																																																																																																																																																										
				—		—		—		—		—																																																																																																																																																																										
				—		—		—		—		—																																																																																																																																																																										
				—		—		—		—		—																																																																																																																																																																										
B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																																																																																												
		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																																																																												
		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																																																																																												
C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																																																																																												
		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																																																																												
D	伐採木																																																																																																																																																																																					
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																																																												
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																																																																																						
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																																																																																						
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																																																																																																						

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010505 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年4月24日		(水)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	業務車									
	発生場所	構内車両整備工場									
	作業主管G	資材物流グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/4/18		測定者			測定器名	ICWBL			
							管理番号	118			
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③							
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	1.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
3	紙類・ウエス	A	01	D	B	1.3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
4	可燃物その他	A	04	D	A	0.3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
5						m ²					

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
巡回回収場所: GR-17中央

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0027
				2019/4/22
調整後保管日時		2019年5月14日		10:30
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h					1.7	m ²			
1	1		プラスチック・ポリ・ビニール類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアB	2019/5/14 10:15	1.7	m ²			1
2	1		プラスチック・ポリ・ビニール類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアB	2019/5/14 10:15	0.5	m ²			1
3	1		紙類・ウエス	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアB	2019/5/14 10:15	1.3	m ²			1
4	1		可燃物その他	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアB	2019/5/14 10:15	0.3	m ²			1
												m ²				

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	—	02	—	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐 採 木	状 態		D:乾燥, W:湿気有		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010505 - 0003

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年4月25日		(木)	11:30		承認	審査	作成		
	作業件名	車両整備業務									
	発生場所	構内車両整備工場						2019/4/22	2019/4/22	2019/4/22	
	作業主管G	資材物流グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/4/18		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	118
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	ゴム類	C	01	D	A	0.4 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	難燃シート類	C	02	D	B	0.3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	エアークリター	C	04	D	A	1.3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	4						m ²				
	5						m ²				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GR-17中央										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0028
調整後保管日時				2019年5月14日 10:30
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年5月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/14 10:15	0.5 m ²			1
	2	1	難燃シート類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/14 10:15	0.5 m ²			1
	3	1	エアークリター	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/14 10:15	1.5 m ²			1
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年5月8日		(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	回収場所：鉄塔ヤード(GP-22北)				2019/4/22	2019/4/22	2019/4/22		
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
G	線量測定年月日	2019/4/22	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-145	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	W	B	1.7 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2	木材類	A	03	W	B	0.3 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
入	3	可燃物その他(トン袋他)	A	04	W	B	0.4 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	4	ゴム類	C	01	W	B	1.6 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	5						m ²			
メモ	1) 可燃物・難燃物 収納ビニール袋は結露してます。 2) 巡回回収場所: 鉄塔ヤード(GP-22北) 3) 前回巡回日: 2019, 4, 10									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0029
				2019/4/22
調整後保管日時		2019年5月13日		8:30
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年5月13日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/13 8:40	1.5 m ²			1
	3	1	可燃物その他(トン袋他)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/13 8:40	1.7 m ²			1
	4	1	ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/13 8:40	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0005

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務								
	発生場所	5, 6号機 ホットラボ(GJ-14北東)					2019/4/22	2019/4/22	2019/4/22	
	作業主管G	分析評価グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
線量測定年月日	2019/4/22	測定者			測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-122	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	紙・ウエス類	A	01	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
巡回回収場所	GJ-14北東									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0031
				2019/4/23
調整後保管日時		2019年5月15日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/15 9:50	3.9 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—		
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—		
		B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類		
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—		
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—		
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」											

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務								
	発生場所	5, 6号機 ホットラボ(GJ-14北東)						2019/4/22	2019/4/22	2019/4/22
	作業主管G	分析評価グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2019/4/22	測定者		測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-122	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	巡回回収場所: GJ-14北東									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0032
				2019/4/23
調整後保管日時		2019年5月15日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/15 9:50	1.8 m ²			1
	1	2	プラスチック・ポリ・ビニール類 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/15 9:50	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0050

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年5月10日		(金)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	Bエリアタンク設置工事								
	発生場所	倉庫 (GS-17 東)					2019/4/23	2019/4/23	2019/4/23	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
線量測定年月日	2019/4/15	測定者			測定器名	ICW		管理番号	407	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	木材類	A	03	W	B	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。
巡回回収場所: (GS-17 東)

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0035
				2019/4/23
調整後保管日時		2019年5月15日		10:30
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/15 10:20	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0018

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月13日		(月)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F陸側遮水壁周辺表層対策工事(H31)									
	発生場所	物揚場(グリッド位置:GI-19)						2019/4/24	2019/4/23	2019/4/23	
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/4/2		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-338
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	プラ・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	3 m ²	50 μSv/h	50 μSv/h	無	
	2	木材類	A	03	D	B	2 m ²	50 μSv/h	50 μSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メ モ	巡回回収場所:GI-19										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0036
				2019/4/25
調整後保管日時		2019年5月13日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラ・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/13 8:00	0.3 m ²			1
	2	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/13 8:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0018

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月17日		(金)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F陸側遮水壁周辺表層対策工事(H31)									
	発生場所	物揚場(グリッド位置:GI-19)					2019/4/24	2019/4/23	2019/4/23		
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2019/4/4	測定者		測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-338		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	3 m ²	50 μSv/h	50 μSv/h	無	
	2	プラ・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	2 m ²	50 μSv/h	50 μSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	巡回回収場所:GI-19										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0037
				2019/4/25
調整後保管日時		2019年5月17日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年5月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/17 8:10	2 m ²			1
	2	1	プラ・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/17 8:10	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月10日	(金)	9:30	承認	審査	作成
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務					
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2019/4/25	2019/4/25	2019/4/24
	作業主管G	総務グループ		監理員		TEL	
	元請会社			担当者		TEL	
G	線量測定年月日	2019/4/24	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号
							223
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の 有無
							β+γ 線量率
入 欄	1	可燃その他	A	04	D	A	5 m ²
	2						m ²
	3						m ²
	4						m ²
	5						m ²
メ モ	巡回回収場所:GM-19 北東						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0046
				2019/4/25
調整後保管日時		2019年5月13日		9:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/13 9:20	4.8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月10日	(金)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務							
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2019/4/25	2019/4/25	2019/4/24		
	作業主管G	総務グループ		監理員		TEL			
	元請会社			担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/4/24	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号 223		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A-02	D	A	5 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無
	2					m ²			
	3					m ²			
	4					m ²			
	5					m ²			
	巡回回収場所: GM-19 北東								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0047
				2019/4/25
調整後保管日時		2019年5月13日		10:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/13 9:20	4.6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月9日		(木)	8:00	承認	審査	作成
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(2019年度)						
	発生場所	A系排水路(GH-26 北西)					2019/4/26	2019/4/25
	作業主管G	土木保全・総括グループ			監理員		TEL	
	元請会社				担当者		TEL	
	線量測定年月日	2019/4/15	測定者		測定器名	ICW		管理番号
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
		①	②	③				β+γ 線量率
	1	可燃物その他(草・落葉)	A	04	W	A	5 m ²	0.01 mSv/h
	2						m ²	
	3						m ²	
	4						m ²	
	5						m ²	
	ロールコンテナ車希望。 巡回回収場所: GH-26 北西。							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0048
				2019/4/26
調整後保管日時		2019年5月15日		8:00
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他(草・落葉)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/15 8:10	3.3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0002

作業主管理	保管希望日時	2019年5月13日		(月)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(2019年度)								
	発生場所	A系排水路(GH-26 北西)					2019/4/26	2019/4/25	2019/4/25	
	作業主管G	土木保全・総括グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
線量測定年月日	2019/4/19	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-120			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	可燃物その他(草・落葉)	A	04	W	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.015 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
入 欄	4						m ²			
	5						m ²			
	巡回回収場所: GH-26 北西。 ローコンテナ車希望。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0049
				2019/4/26
調整後保管日時		2019年5月16日		9:00
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年5月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他(草・落葉)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/16 9:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」										

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年5月13日		(月)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	H4エリア (GN-25北)					2019/4/26	2019/4/26	2019/4/26		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
線量測定年月日	2019/4/25	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無			
		①	②	③				β + γ 線量率			
	1	木材	A	03	D	B	5 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2						m ²				
入 欄	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	巡回回収場所:GN-25北 瓦礫に関する連絡は、 までお願いします。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0050
				2019/4/26
調整後保管日時		2019年5月15日		8:30
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/15 8:50	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01紙・ウエス類	02プラスチック・ポリ・ビニール類	03木材類	04可燃物その他	05—
				06—	07—	08—	09—	10—
		B	不燃物	01金属ガラ	02コンクリートガラ	03機器類・制御盤類	04土砂類	05塩化ビニール類
				06保温材	07石綿含有物	08ケーブル類	09アスファルトガラ	10不燃物その他
				11フランジタンク本体	12フランジタンク付属品	13—	14—	15—
		C	難燃物	01ゴム類	02難燃シート類	03ホース類	04難燃物その他	05—
				D	伐採木	01伐採木(幹・根)	02伐採木(枝・葉)	03—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月14日	(火)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事						
	発生場所	H4エリア (GN-25北)			2019/4/26	2019/4/26	2019/4/26	
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL			
	元請会社			担当者	TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2019/4/25	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	
		①	②	③			$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	
	1	木材	A	03	D	B	5 m ²	0.02 mSv/h
	2						m ²	
3						m ²		
4						m ²		
5						m ²		
メモ	巡回回収場所:GN-25北 瓦礫に関する連絡は、 までお願いします。							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0051
				2019/4/26
調整後保管日時		2019年5月17日		9:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年5月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/17 8:45	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0091

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0057
				2019/5/21
調整後保管日時		2019年5月14日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

作業主管理記入欄	保管希望日時	2019年5月14日		(火)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	タンクの減容保管委託(2019)								
	発生場所	定検機材倉庫A・B棟						2019/5/20	2019/5/20	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/5/14	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号	158,28		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	フランジタンク片側板(180193)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナ詰込み、保管致します。 AAエリアへ保管									

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片側板(180193)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2019/5/14 9:40	21 m ²		180193	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0091

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0058
調整後保管日時				2019/5/15 11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-115
2			
3			
4			

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	タンクの減容保管委託(2019)								
	発生場所	定検機材倉庫A・B棟					2019/5/20	2019/5/20	2019/5/20	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/5/15	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号	158,28		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	フランジタンク片側板(180181)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナ詰込み、保管致します。 AAエリアへ保管									

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片側板(180181)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2019/5/15 9:50	21 m ²		180181	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0091

作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2019年5月17日		(金)	11:00		承認	審査	作成
	作業件名	タンクの減容保管委託(2019)							
	発生場所	定検機材倉庫A・B棟						2019/5/20	2019/5/20
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
G 記 入 欄	線量測定年月日	2019/5/17		測定者			測定器名	F1-ICW,ICWBH	
							管理番号	158,28	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率
		①	②	③					
	1	フランジタンク片側板(180164)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h
メ モ	2					m ²			
	3					m ²			
	4					m ²			
	5					m ²			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナ詰込み、保管致します。 AAエリアへ保管									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0060
調整後保管日時				2019年5月17日 11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-115
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片側板(180164)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2019/5/17 10:00	21 m ²		180164	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月14日	(火)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2019/5/8	2019/5/8	2019/5/8			
	作業主管G	総務グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2019/5/8	測定者		測定器名	F1-SC	管理番号			
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	紙類	A	01	D	A	5 m ³	4 μSv/h	4 μSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
	巡回回収場所:GM-19 北東									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0073
				2019/5/9
調整後保管日時		2019年5月14日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年5月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/14 9:20	3.7 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	②	C	難 燃 物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履 歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月14日		(火)	10:00		承認	審査	作成
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務							
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2019/5/8	2019/5/8
	作業主管G	総務グループ				監理員		TEL	
	元請会社					担当者		TEL	
	線量測定年月日	2019/5/8	測定者			測定器名	F1-SC	管理番号	103
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率
1	ビニール類	A	02	D	A	5 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
巡回回収場所: GM-19 北東									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0074
				2019/5/9
調整後保管日時		2019年5月14日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/14 9:20	3.9 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06	—	08	—	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	15	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業主管理記入欄	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)					2019/5/8	2019/5/8	2019/5/8	
	作業主管G	総務グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
G	線量測定年月日	2019/5/8	測定者		測定器名	F1-SC	管理番号	103		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	紙類	A	01	D	A	5 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無
	2						m ²			
入	3					m ²				
	4					m ²				
	5					m ²				
メモ	巡回回収場所: GM-19 北東									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0075
				2019/5/9
調整後保管日時		2019年5月15日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/15 9:30	3.7 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務							
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)					2019/5/8	2019/5/8	2019/5/8
	作業主管G	総務グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2019/5/8	測定者		測定器名	F1-SC	管理番号	103	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無
1	ビニール類			① A 02 ② D ③ A	5 m ²	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無	
2					m ²				
3					m ²				
4					m ²				
5					m ²				
メモ	巡回回収場所: GM-19 北東								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	05	—	0076
				2019/5/9
調整後保管日時		2019年5月15日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/15 9:30	3.7 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」　B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月16日	(木)	9:30	承認	審査	作成				
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2019/5/8	2019/5/8	2019/5/8				
	作業主管 G	総務グループ		監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2019/5/8	測定者		測定器名	F1-SC	管理番号 103				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③							
	1	ペットボトル	A	02	D	A	4 m ³	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
	2	プラスチック類	A	02	D	A	1 m ³	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
	3						m ³				
	4						m ³				
	5						m ³				
メ モ	巡回回収場所:GM-19 北東										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0077
				2019/5/9
調整後保管日時		2019年5月16日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ペットボトル	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/16 9:30	4 m ³			1
	2	1	プラスチック類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/16 9:30	0.7 m ³			1
									m ³			
									m ³			
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0001	
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月16日		(木)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2019/5/8	2019/5/8	2019/5/8	
	作業主管 G	総務グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/5/8		測定者			測定器名	F1-SC		管理番号	103
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	段ボール	A	01	D	A	3 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
	2	タバコ	A	04	W	A	2 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メ モ	巡回回収場所: GM-19 北東										

固体廃棄物管理G記入欄										受付	
受 付 番 号											
高2019	—	05	—	0078	2019/5/9						
調整後保管日時				2019年5月16日				10:00			
【保管時の指示事項等】											
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。											

線量測定内容											
測定日	2019年5月16日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICW	F1-ICW-179								
2											
3											
4											

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	段ボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/16 9:30	2.5 m ²			1
	2	1	タバコ	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/16 9:30	1.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0002

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	3号機T/B屋上部雨水対策工事								
	発生場所	3号機T/B逆洗弁ピット周辺 (GI-24)						2019/5/9	2019/5/9	
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
G	線量測定年月日	2019/5/7	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-282		
記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃・木材	A	03	D	A	3 m ²	0.1 mSv/h	0.05 mSv/h	無
	2	可燃・プラスチック・ビニール	A	02	D	A	0.5 m ²	0.1 mSv/h	0.05 mSv/h	無
	3	可燃・紙	A	01	D	A	0.5 m ²	0.1 mSv/h	0.05 mSv/h	無
4	可燃・その他	A	04	D	A	0.5 m ²	0.1 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
5						m ²				
巡回回収場所: 大型休憩所北側廃棄物倉庫西 (GT-26)										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0079
				2019/5/9
調整後保管日時		2019年5月17日		9:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。(対象:可燃・難燃)				

線量測定内容			
測定日	2019年5月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃・木材	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/17 9:30	3 m ²			1
	2	1	可燃・プラスチック・ビニール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/17 9:30	0.5 m ²			1
	3	1	可燃・紙	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/17 9:30	0.3 m ²			1
	4	1	可燃・その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/17 9:30	0.3 m ²			1
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013606 - 0003

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月16日	(木)	10:30	承認	審査	作成					
	作業件名	1~4号機 高レベル放射性滞留水設備運転委託										
	発生場所	Cエリア(高レベル放射性滞留水設備(RO)) (GN-27 西)			2019/5/10	2019/5/10	2019/5/10					
	作業主管G	水処理計画グループ		監理員	TEL							
	元請会社			担当者	TEL							
	線量測定年月日	2019/4/26	測定者		測定器名	ICW(β)	管理番号					
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率					
		①	②	③			β・α 汚染の有無					
	1	キュービター梱包段ボール	A	01	D	A	4 m ³	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無		
	2						m ³					
	3						m ³					
	4						m ³					
	5						m ³					
メ モ	巡回回収場所:GN-27 西											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0082
				2019/5/10
調整後保管日時		2019年5月16日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	キュービター梱包段ボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/16 10:05	3.2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
②	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	10	不燃物その他
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —		
③	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	15	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —		
④	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	15	—
				02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05		
⑤	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013606 - 0003

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月17日		(金)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1~4号機 高レベル放射性滞留水設備運転委託								
	発生場所	Cエリア(高レベル放射性滞留水設備(RO)) (GN-27 西)					2019/5/10	2019/5/10	2019/5/10	
	作業主管G	水処理計画グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2019/4/26	測定者		測定器名	ICW(β)		管理番号	FI-ICWBL-144	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	空キュービテナー(35Lポリ袋入)	A	02	W	A	4 m ³	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無
	2						m ³			
メ モ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GN-27 西									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0083
調整後保管日時				2019年5月17日 10:30
【保管時の指示事項等】 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年5月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	空キュービテナー(35Lポリ袋入)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/17 10:30	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06	—	08	—	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	15	—
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	05	—
		D	伐採木						
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有		履歴			
						A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。